



# 和知小だより



《学校の教育目標》 心豊かでたくましい実践力をもつ子

平成29年7月1日

## パッテロースピリッツあふれた6月

校長 加藤 辰司

PTA会報「けやき」で、「今年をパッテロースピリッツ元年に」という思いを述べさせていただきました。その思いに応えるかのように、この6月は、パッテロースピリッツあふれる姿がたくさん見られ、本当にうれしくなりました。少しご紹介します。



ガイドさんの説明を聞く

6月1日(木)2日(金)に6年生が修学旅行に行ってきました。その移動のバスの中のバスレクでは、バスガイドさんはもちろん(運転手

さんも)、添乗員さんや写真屋さん、そして当然私を含めた先生も、同じように一緒に楽しむことができました。そこには、ただ自分たちだけで楽しめばよいという自分本位な思いは皆無で、純粋に同じ空間にいる人全員で楽しみたい、楽しんでほしい、そんな思いがあふれていました。

また、行く先々でのバスガイドさんからの説明に対しても、先月号でもお話しした「素直さ」を発揮して、「すごい!」とか「そうなんだ。」など驚きや感動を言葉に表し、ガイドさんの「みんなにわかってほしい」という思いに応える姿がありました。修学旅行が終わりに近づくとつれ、バスガイドさんが思わず涙ぐむ姿も見られました。

そんな6年生の皆さんに対しては、学年全体でパッテロースピリッツあふれる行動ができたことを賞し、校長から「**パッテロースピリッツ大賞**」を授与しました。この賞は、学年全体でパッテロースピリッツあふれる活動ができた学年に授与するもので、6年生が本年度の第1号となりました。

もう一つは、なかよしペア読書です。これは、図書委員会が計画した図書祭りの取り組みの一つです。6年生が1年生に、5年生が2年生に、4年生が3年生に自分が選んだ本の読み聞かせを行いました。



真剣に読み 聴く姿

上の学年の子は、下の学年の子がどんな本を読んだら喜ぶのかを一生懸命考えながら本を選び、さらに楽しんで聞いてもらうために一生懸命練習をしました。そんな上の学年の子の思いがこもった読み

聞かせを下の学年の子が真剣に聴く姿が印象的でした。そして、下の学年の子は、読んでもらったお礼として手紙を書き、読んでくれた子に直接手紙を読みながら手渡しをしました。この手紙も、読み聞かせをしてくれた子の笑顔を想像しながら一生懸命に書いたものです。

この相手の喜ぶ顔を想像しながら行う行為、そして相手の笑顔を見たときの自分の喜びこそが、「**パッテロースピリッツ**」なのです。相手の思いを想像し(他者意識)、自分が努力したことによって相手の喜びに触れ、さらに努力をしようという意欲を持つ(自己有用感)。これからも和知小学校にますます広がっていく、そんな予感でいっぱいです。

## 6月のパッテロースピリッツを紹介します。

### ◇確かな学力をつける ～全校研究会4年生【8日】3・4組【21日】小教研5年生【26日】～

4年生（国語）3・4組（国語・自立活動）は校内の先生方に、5年生（社会）は美濃加茂市・加茂郡の先生方に和知小児童のよさ・頑張りを十分に見ていただくことができました。



4年生は一人一人が文章の言葉に着目し、深く読み取ることができていました。書く力もついてきています。



3組は先生方に調べたことをわかりやすく発表できました。4組は職員をお客さんにカフェを開きました。



5年生は40名以上の先生方に囲まれながらも、自分の考えを堂々と語る事ができました。

また6月は民生児童委員さん（23日）学校評議員さん（27日）にも全学年の授業を参観していただきました。仲間とともに「きたえる（鍛え合う）」姿ができつつあることを評価していただきました。

### ◇豊かな情操を育む読書活動 ～母親委員会読み聞かせ【13日】なかよしペア読書【22日】～

「読書の6月」図書委員の楽しい企画のおかげで、これまで以上に本に親しむ子が増えています。



下学年の子の反応を見ながらやさしく読み聞かせをする高学年のみなさんの姿に感心しました。



お礼の手紙をもらった高学年のみなさん、とてもうれしそうに手紙をじっくりと読んでいましたね。



母親委員さん、読み聞かせボランティアさんの読み聞かせも楽しみにしていました。ありがとうございました。

### ◇外部講師の方に感謝

さまざまな講師の方に学習に入っています。



1年生は栄養教諭永田桂子先生から給食センター調理員さんの仕事内容を聞き感謝して給食を食べています。



歯科医宮本裕昭先生から正しい歯磨きの仕方を学びました。毎日の歯磨きが丁寧になりました。



6年生は鹿野健二元校長先生から「パッテローちゃん」が和知小の宝となっているわけを学びました。

## ◇和知小に引き継がれている伝統のすばらしさ

習慣化されている素晴らしい姿がいっぱい。その一部を紹介します。



朝、校庭のごみを拾う委員のみなさん。ごみのない美しい校庭だからこそ、ゴミを捨てる人がいないのですね。



4月から下足箱の靴はよくそろっています。雨の日の長靴もきちんとそろえる習慣化された姿に感動です。



かさは外で雨水をはらい、きちんと止めて所定の場所へ。整頓されたかさの下側には水たまりがほとんどありません。

## 日曜参観・ふれあい活動、ありがとうございました。

特に「ふれあい活動」では、ご多用の折学級委員さんが中心となって活動を企画してくださり、本当にありがとうございました。子どもたちのうれしそうに取り組む姿が印象的でした。



1年 紙飛行機作り



2年 ドッジボール



3年新聞折りたたみゲーム



4年 ドッジビー



5年新聞折りたたみゲーム



6年 キンボール

## 資源回収のご協力、ありがとうございました。

6月4日の資源回収では、早朝よりご協力をいただきありがとうございました。回収金は子どもたちのために有効に活用していきます。なお、問題点については次回の資源回収に活かしていきます。

PTA会長 大脇敬之 厚生委員長 渡邊克彦

品名	回収実績 (kg)	金額 (円)	町助成金 (円)
段ボール	2,500	15,000	12,500
新聞紙	13,220	79,320	66,100
雑誌類	8,080	32,320	40,400
牛乳パック	80	560	400
古着	230	230	1,840
アルミ缶	135	8,100	405
合計		135,530	121,645
総収益		257,175	